



100年の感謝・ そして、101年目の希望

理事長 伊山喜二

緑の香りが深まる季節となりました。皆様方におかれましてはいかがお過ごしでありましょうか。

創立100周年の式典には沢山の方にお越しいただき本当にありがとうございました。

さて、3月には退園式・退園パーティーを実施致しました。今年は高校生2名が巣立って行きましたが、そのうちの児童1名は、幼児の頃から約14年間学園で生活を送りました。退園パーティーでは立派な挨拶をしてくれ、大きく成長した姿を見る事が出来ました。寂しくなりますが、これからも元気で頑張ってくださいと思います。

4月に入り桜が満開に咲いた頃、高校、中学校、小学校、こども園と入学式があり、今年度は全員で14名の入園入学者がおりました。新しい学校、新しいお友達とこれから思い出を沢山作ってほしいと思います。

この春から本施設は児童の担当制からグループ制とし、地域小規模施設も1つ増やし、合計3つの地域小規模施設を構えます。男子小規模「共生」女子小規模「まーや」そして新しく「かすが」という名前です。3つの地域小規模を開設致しました。また5名の新任職員を迎え、以前退職した元職員2名が復帰し、新しい職員体制となりました。

新体制となった南河学園で令和7年度をスタートさせました。職員一丸となって、地域に愛される施設を目指して精進して参ります。

理事長 伊山喜二



発行者
南河学園

発行責任者
理事長 伊山喜二

TEL (072) 975-2200

FAX (072) 975-2224

http://www.nankagakuen.jp

Eメール: info@nankagakuen.jp

広報委員会

バック
ナンバー
QRコード



トピックス

- 1面：理事長挨拶
創立記念式典
退園式
学園Instagram
- 2面：新年互礼会
一日里親デー
成人式 豆まき
お菓子作り
- 3面：退園パーティー
答辞
- 4面：インタビュー
新任職員紹介
- 5面：新入園入学祝い茶話会
慰問招待行事
フットサル
- 6面：マラソン大会
寄贈一覧

100歳のお誕生日

創立記念式典



出席法人職員らと記念に一枚

2月11日、社会福祉法人南河学園は100周年を迎えました。毎年、創立記念式典を学園地域交流ホールにて開催していましたが、今回は大阪上本町シエラトン都ホテルにて盛大に行いました。今回の式典には、当法人に携わる関係者400名ものゲストをお招きしました。

第一部式典では、献典には、当法人に携わる関係者400名ものゲストをお招きしました。

第二部祝宴では、食事及び歓談にて、会場内全員で乾杯しお祝いしました。また余興として演劇俳優の門戸竜二さんによる舞踊ショーを観賞させて頂きました。



盛大にお祝いしました

灯献花献香から始まり、創設者伊藤宗順氏への黙とう、100年の歴史を映像で紹介しました。100年という長い歴史は短い映像

にはまとめきれないほど沢山の出来事がありました。

その後、来賓者からの祝辞と祝電を頂き、当法人の学園歌を歌い締めくくりました。第二部祝宴では、食事及び歓談にて、会場内全員で乾杯しお祝いしました。また余興として演劇俳優の門戸竜二さんによる舞踊ショーを観賞させて頂きました。



学園児童からのお祝い寄せ書き

夢への第一歩

退園式

3月19日、退園式を行いました。今年は高校生2名の児童が退園しました。来賓として当法人保育園園長と副園長、保育士の方々と中学校の先生方が参列してくださいました。退園生には、毎年沢山の支援団体から祝い金や記念品を贈呈して頂いています。

初めに学園に来てから今までの写真を見て思い出を振り返りました。在園生からの送辞や送る歌として中島みゆきさん

の「糸」、退園生からの答辞とレミオロメンさんの「3月9日」を歌いました。最後には花かごと来賓の方々へお渡しし、励ましの言葉をもらいました。

退園していく事に寂しい気持ちもありますが、夢に向かって突き進んで頑張ってください。

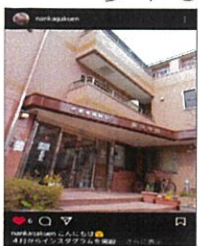


退園する児童を送りました

学園Instagram開設

4月1日から、本園のInstagramを開設致しました。行事の様子を中心に、地域の皆さまや、就活生・実習生、退園生へお届けしたいと考えております。よろしければ一度ご覧いただけたら光栄です。

同封している文書にQRコードを載せております。



今年のラッキースターは誰だ

新年互礼会

1月6日のお昼、学園ホールにて新年互礼会を行いました。

昼食はケンタッキーのセットです。チキン、ポテト、ツイスターに加えてデザートまで並び、児童は「すごい。美味しそう」「早く食べたい」と目を輝かせます。中にはツイスターを食べ「これ何？初めて食べたけど、めっちゃ美味しい」と笑顔を見せる児童もいました。

美味しい食事に舌鼓を打った後は、皆お待ちかねのビンゴ大会です。景品が披露され皆大盛り上がり。低学年女子は流行りの可愛いぬいぐるみを見つけ「絶対あれば

しい」と腕まくりでビンゴに挑みます。最初にビンゴになったのは中学2年生のラッキースターです。「ビンゴ！」と大声で両手を上げました。羨望の眼差しを浴びて景品を選びます。その後も白熱のビンゴ大会は、素敵な景品をもらい笑顔で終えました。

数日後には3学期が始まる中で、冬休み最後の行事として皆で盛り上がった一日となりました。



この人形ிட்டだきき〜！

一日お世話になりました

柏原市一日里親デー

1月11日、柏原市一日里親デー（家庭体験）に本園の児童が数名、里親さんのご家族にお世話になりました。今年は4組の里親さんが来られ、それぞれ2〜4名が参加しました。一日一緒に過ごさせて頂き、夕方本園に帰ってきました。

お家で、ピザやパンを焼いたり、お出かけして買い物したり、テレビゲームや動画を観たりとそれぞれで楽しい、ゆったりとした一日を過ごした様です。「楽しかった、来年もいけたら行きたい」「去年と同じ人で嬉しかった」と帰ってきてから沢山の思い出話をしてくれました。パンを焼いた児童は、沢山お土産に持って帰ってきてくれ、職員も頂きました。美味しくてお店で売られているようなパンでした。良い一日になったと思います。



成人しました

1月13日成人の日、本園を旅立った退園生が「久しぶりです」「成人しました」と挨拶に来てくれました。退園した当時はまだ、中学生・高校生でしたが、すっかり大きくなり、スーツや振袖を着て、立派な大人になっていました。学園での思い出、今の仕事や生活の事、話すことが山ほどあり「この後同窓会やねん」「もうお酒も飲めるで」「明日も仕事や」と大忙しの様でした。少しでも顔を出してくれて、元気な顔を見ることが出来て、職員一同本当に嬉しい気持ちでいっぱいでした。またふとした時に遊びに来てくれたらと思います。



2月2日、本園にもこわい鬼がやって来しました。児童は皆「鬼は〜外、福は〜内」と声を出しながら豆を持って鬼に投げます。鬼が怖くて泣いてしまう児童もいましたが、そんな児童もしっかり豆を投げ厄を払います。中には「うぉー！」と全力で豆を投げ、逆に鬼を怖がらせる児童も。鬼に良い子にしていたか聞かれた時に泣きながら「はい」「してた」と頷いていた姿が印象的でした。



鬼から逃げろ〜

手作りのバレンタイン & ホワイトデー

お菓子作り

2月15日〜16日、バレンタインのお菓子作りを行いました。事前に小4以上の女子で作りたいお菓子を考えました。「何作ろうかな」「クッキー作ってみたい！」と当日を楽しみにしていました。

当日、早速レシピを見ながら作り始めます。チョコレートを細かくしてボウルに入れ、湯煎しトロトロになるまで溶かします。始めは恐る恐る作っていましたがだんだんと慣れ



美味しくできたよ〜

てきたのか、まるでパティシエのようにチョコをスポンジやドーナツにかけていました。トッピングも完成し、冷蔵庫で冷やしながら「チョコレート固まったかな？」と目をキラキラさせながら待っていました。ラッピングも自分で行い、見事に完成させました。誰に渡すのか聞くと「家族」「学園の先生にお世話になっているから渡す」と話してくれました。

3月15日〜16日、ホワイトデーのお菓子作りが行われました。ホワイトデーお菓子作りがあると知ってすぐ児童は「何作ろう？」と考え、事前の説明会には、ほとんどの男児が集まっていました。クッキー、ホットケーキ、ベビーカステラの定番メニューからどら焼き、高校生ではテリーヌと凝ったものまで作っている児童もいました。



まるで本物のパティシエ

こわい鬼をやっつけろ！

節分 豆まき

退園式
退園パーティー

※退園式の記事は、1面に掲載しております。また、退園式で児童が読んだ答辞を下記に掲載します。

厳粛な式典で学園生活を振り返った後は、お寿司弁当を囲んで皆で食事パーティー。2名の退園生を真ん中に囲み退園を祝いました。お寿司弁当にはお寿司の他にポテト、唐揚げ、エビフライ等、児童が楽しめるメニューが沢山入っていました。

退園生と食事を囲みながら思い出話をしたり、写真を撮ったり、楽しく最後のパーティーのひと時を過ごすことが出来ました。最後には退園生から在園生へのメッセージもあり、在園生はとても励まされました。退園生のこれからの健康を祈って在園児童も職員もまた頑張ろうと思う一日になりました。



みんなで一緒にご飯を食べたよ！



退園生とパシャリ

答 辞

私が南河学園に来たのは、4才の時でした。来た時の記憶はあまり覚えていませんが、ずっとお兄ちゃんの後ろに隠れて泣いていた事はよく覚えています。幼児の時は、お兄ちゃんの後ろにくっついて、何でも真似をしていました。

小学生になってからは、今でも大好きな保育士の先生が担当になりました。

低学年の時は毎日学校に行くのが楽しみで仕方なかったです。しかし学年が上がるに連れて勉強も難しくなったり、自分自身の忘れ物も多くなったりでしんどくなってしまいう時期もありました。担当の保育士の先生にも何度も注意されて私も反抗していたことが今となっては懐かしい思い出です。

私が7歳になるまでは父と祖母と一緒に外泊をしていたのですが、ある日を境に父が外泊の迎えに来なくなりました。私は次の外泊の時には迎えに来てくれるのかなと思っていました。迎えに来てくれることはありませんでした。しかし父が迎えに来なくなっても、祖母はこれまでと変わらずに私たち兄妹を外泊に連れて行ってくれました。父が来なくなったら寂しさも祖母のお陰で寂しさが紛れて本当に感謝しています。

中学生になる前に担当の保育士の先生が退職されることを知りました。私はずっといてくれる事が当たり前だと思っていたので、心の整理もつかないままのお別れになりました。中学校生活では友人も多くとても充実していました。部活は、陸上部に入部しました。部内や陸上大会ではあまり良い成績を収めることは出来なかったですが走る事がとても楽しかったです。自分なりに努力をし、中学3年間最後までやり抜くことが出来たことは、今の自分の力になっており、誇れるものだと感じています。周りの方々に支えてもらえた

ことがモチベーションが上がる事に繋がりました。顧問の先生や同級生にはとても感謝しています。

私は勉強が苦手、高校の進路を決める時にはとても苦労しました。しかし学校の先生は勉強が苦手な私のために、親身になって私にあった高校を探してくれました。そのおかげで、高校に合格することが出来ました。あの時は本当にありがとうございました。

高校に入學した時には期待に胸を膨らませました。新しい環境、新しい友人、初めは緊張もありましたが毎日登校し、乗り慣れていない電車通学は新鮮な気持ちでした。

高校1年生の時、学校の先生からは、化粧やピアスなどを理由に指導をされることが多かったです。部活はソフトボール部に入り、初めてのアルバイトにも挑戦しました。部活では入部当初は、先輩が3人いましたが7月に引退すると、部員は私1人になりました。

顧問の先生と1対1の練習をする中、他校と合同チームを作り試合をすることも多くありました。違う高校なので中々打ち解けることが出来ず孤独感を感じることもありましたが一生懸命頑張りました。アルバイトでは、小さい頃から調理師になる事が夢だったので飲食店でアルバイトを始めました。ホールでの接客、メニューを覚える事など部活との両立は大変でしたが、充実した生活を送ることが出来ました。

高校2年生の時には、顧問の先生との関係が悪くなり部活に行く事が嫌になってしまいました。自分の思っている事や気持ちが上手に伝えられない、理解してもらえない事で、すれ違いが多くなり学園の先生に不満を漏らすこともありました。辞めたいと相談する時は怒られてしまうかもと不安でしたが、先生方は怒らずに、私の気持ちを受け止めてくれて、支えてくれたことをよく覚えていますが、しかし学園の生活では、無断外泊をすること

が増え、先生方に心配をかけてしまいました。注意を受けることもありましたが、正直うっとうしいと思うことも多く、連絡があっても無視をしたり、そっけない態度を取ってしまっている自分が学園に居づらくしてしまいました。ですが先生方は、私のことを見捨ててくれない、おかしな声や優しく声を掛けてくれました。その時は気付くことが出来ませんでした。が今ではその優しさを嬉しく思います。無事に高校も卒業することができ、4月からは調理師になる将来の夢の為に専門学校に入学し料理の勉強をします。

私のこれまでの人生は、自分自身が最後までやり切ると強く決めたことは嫌な事があっても頑張ってきましたが、苦しい事については「なんとかなるだろう」が口癖のようになり逃げてしまふことが多かったと思います。

振り返ればなんとかなっていた事は、いつもそばに誰かが居てくれて支えてくれて、助けてくれたことの連続だったと思います。友達関係で悩んだとき、恋愛での相談、学校の事、勉強の事、家族の事思い返すだけで沢山ありました。ですが私は、3月7日に学園を出て一人暮らしをしています。学園で生活していた時は、いろいろな事が自分ですらなくても誰かがしてくれていた事が当たり前になっていました。しかし今は違います。自分でやらないと生きていけないので毎日を精一杯頑張っています。在園生のみならず、今先生たちがやってくれている事が当たり前ではない事、たくさんの方に感謝して生活を送って欲しいと思います。

本当に今までありがとうございました。

令和7年3月19日 退園生代表

新たな生活に 胸が高まる

3月に小学校を卒業した児童にインタビューをしました。楽しかった行事は？「運動会とか修学旅行とか卒業式かな」話を続ける中で「勉強、特に算数が大変だったけど、今思えば、授業も楽しかったなあ」「中学校に行ったら、体育祭と部活が楽しみやねん」と懐かしみながらも、これからの新しい生活も楽しみだと話してくれました。友達との楽しい思い出を沢山作って、素敵な中学校生活を送ってほしいと思います。

この3月、6人の児童が中学を卒業し、高校に進学しました。卒業を迎えた気持ちをインタビューすると「正直最初の1週間は中学に戻りたいと思ってた」と寂しさを素直に教えてくれました。高校で

の抱負を聞くと「中学より勉強が難しくなるだろうから、授業を真剣に取り組みたい」といつになく真面目な表情で答えてくれました。また、男子児童は「しんどいことや苦手な事も沢山あったけど、学園の先生たちに支えてもらってた」「色んな支えがあり、楽しく過ごすことが出来て、いい形で卒業できた」と職員として非常に嬉しい言葉をくれました。「下から見られることが増えるから、年下児童のお手本になれる行動を心がけたい」と、すでに高校生としての自覚を持ち始めているようです。

それぞれの夢に向けてまた一歩大きく踏み出した児童を職員はいつも応援しています。



わくわく 楽しみいっぱい

この春からこども園へ入園する4歳児へ入園前の気持ちをインタビューしてみました。「こどもえんずっとたのしみでした。たのしいうれしくもち。」毎日一生懸命歩いて登園し、友達を作り、楽しく遊んで欲しいなと職員は思っています。

小学生になった1年生は勉強を頑張りたい、その中でも「こくごさんすう」「せいかつ」と答えてくれました。小さな背中に大きなフンドセルを背負い頑張って毎日登校しています。



新 任 職 員 紹 介

今年度5名の職員が仲間入りしました。それぞれ好きな事や物、特技やプチ自慢、それを習得するきっかけや経緯を聞きました。

保育士 田中 栞名



好きな食べ物は、オムライス、アサイーボウル、グreekヨーグルト等です。趣味は、音楽を聴く事(K-POP、ミセスグリンアップル等)映画鑑賞(ディズニ、恋愛、感動する物)バレエボール、お菓子作り、ドラマ鑑賞(日本や韓国)です。最近、ディズニ映画を観ることが多いです。

特技は、バレエボールです。小学校3年生から高校3年生まで続けていました。友達に、地元のバレエボールチームに誘われたことがきっかけで始めました。大学時代には、母校の中学校で中学生に教えていました。中学時代の練習メニューに、2重飛びがあり連続で100回飛んだことがあります(今は出来ません)

心理士 岩崎 健太



趣味は、古道を歩く事です。バスケットボールをしていたので、手首が柔らかいです。宜しくお願いします。お気軽に話しかけてください。

保育士 松岡 利砂



好きな食べ物は、豆腐、オムライス。趣味は、ライブ鑑賞、音楽を聴く事です。好きなキャラクターは、ポケモン(ポッチャマ、コタツメ)です。

得意な事は、裁縫です。出来るようになったことは、逆上がりです。21年間で1度も出来なかったけど大学の授業で逆上がりが出来ないと単位が貰えないので、授業や空き時間に練習をして約半年かかって出来るようになりました(今はもうできません)

心理士 寺島 清紗



好きな食べ物は、お寿司、アイス、フルーツです。趣味は、ちいかわのグッズ集め、映画鑑賞、ガチャガチャです。

ガチャガチャを回すと、欲しいやつが結構当たります。周りから「引きが強い」とよく言われます。出来るようになったきっかけは分かりませんが、「今日いけそう」と思う時に回すといいです。

学園の子ども達みんなの成長を願っています。よろしくお願いします。

指導員(事務) 中西 充



食への物は、魚料理全般、焼き鳥です。趣味は、ゴルフ、カメラで風景の写真を撮る事です。

特技は、特にありませんが、プチ自慢は富士山に登ったことです。日本で一番高い所に登ったのは気持ち良かったです。

福祉施設で働くのは初めてなので分からない事も沢山ありますが、皆さんと仲良くなれるよう頑張りますのでよろしくお願いします。

新しい生活にわくわくドキドキ

新入園入学お祝い茶話会

4月1日、新入園入学お祝い茶話会を開催し、今年度の新入園・入学に該当する14名（こども園入園児3名、小学生2名、中学生3名、高校生6名）が参加しました。お祝いとして、副園長から靴やハンカチ、文房具等を手渡され児童達は嬉しそうに「ありがとうございます」とお礼を言い受け取っていました。

その後、入園・入学後どんなことを頑張りたいか発表しました。園児・小学生は、絵を描いて「滑り台を滑りたい」「図画工作で工作を頑張りたい」と発表しました。中学生は、習字で「勉強」「友情」と表しました。高校生は、決意表明として誓約書を交わしました。その後は、ジュースやお菓子を食べながらお祝い品に通学リュックサックや文房具等もらい、他児と嬉しそうに見せ合い「お弁当箱かわいい楽しみ」や「このリュックかっこいいやろ」と会話を交わしながら、茶話会を楽しみました。

この行事は「令和6年度NHK歳末たすけあい助成金」で行われました。



おニユーのリュック♪



新しい園・学校でがんばろうね

慰問・招待行事

「わくわくときどき」

人形劇慰問

2月9日、人形劇団クラルテ様にお越し頂き、人形劇「うさぎのおうち」「ゴリラのパン屋さん」の2作品を幼児と低学年が観ました。



自然に人形が動いているみたい

劇中では「ウサギが家の屋根から降りたり登ったり、お家をトントン作る音をどうやって表現しているのだろう?」「ゴリラのパン屋のパン配達のトラック、どうやって運転しているんだろう?」等人形の仕掛けにワクワクする様子でした。最後の質問タイムでは、「どうやって動かしているの?」と人形の動かし方を質問をし、驚いていました。なかなか観る機会のない人形劇に児童、職員共に楽しい時間となりました。

フットサル部活動報告

「6年生最後の大会で優勝を勝ち取る」

河内大会

2月22日、スポーツパーク東海岩室にて6施設が集結し河内会フットサル大会が開催されました。初戦は生駒学園と試合しました。前半から動きもよく積極的にプレーし2点を入れ、後半はいつも以上の動きで流れに乗ることができ、5対0で見事勝利しました。2試合目は高鷲学園と試合し、良い流れのまま選手がゴールを連発し、気

「お姫様に変身」

着付け慰問

3月2日、国際ソロプチミストの皆様が慰問に来てくださり、着物や振袖を着付けて頂きました。児童22名が参加しました。児童はたくさん着物や振袖を前に、柄選びに悩んでいました。慰問の方が一緒に考えて下さり児童はとても嬉しそうでした。児童は、鏡を見ながら自分がどんな可愛くなっていく姿を見て「すごい」「この着物にして良かった」と話していました。最後に髪飾りをつけると、いつも以上に可愛く仕上がりました。



ひな壇と一緒に

ひな壇の前に座って写真撮影をしました。着物の効果なのか上品に微笑んでカメラに映り、微笑ましかったです。着替えるの時間になると「もっと着たかったな」「来年も参加する」と、名残惜しそうにしていました。児童のお淑やかな一面を見ることが出来とても良い一日でした。

が付けば12点を入れ、2連勝することが出来ました。

決勝は武田塾との試合でした。これが6年生3人にとって最後の試合です。前半から試合に出場し声を掛け合い笑顔でプレーし3人ともゴールを決め、見事7対0で優勝を勝ち取ることができました。6年生の最後の試合を最高の形で終える事が出来ました。彼らは、4年生の時にフットサル部に入りました。試合で結果が出ない時や上手くプレー出来ないことも沢山あり、涙を流すことも多かったですが決して諦めず、練習に取り組みやってきました。それが結果に繋がって今年度はフットサル大阪大会優勝

「日本vsオランダ」

野球招待

3月6日、ラクザス株式会社様から招待いただき、日本vsオランダの野球観戦に行かせて頂きました。参加した児童は皆野球が好きで、その日のスターティングメンバーや先発投手は誰か等球場に行く前から調べていました。初めての国際戦という事もありテンションが上がっていました。試合が始まると、頂いたハリセンを手に応援しました。両チームの攻撃が均衡しており中々点数が入らず5回を迎えました。5回の表で試合が大きく動きました。佐藤選手の先制に繋がる一打が出ると、打線が爆発し、大山選手のソロホームランも飛び出し、一気に7点が入り球場の歓声は大きくなっていました。そのまま最後まで1点も許すことなく投手陣がオランダを抑えぬき、9対0で見事勝利しました。

「大山選手のホームランすごかったー見れてよかった」「友達に自慢しよかな」と話していました。国際試合観戦という貴重な体験ができ、とても良い思い出になりました。

勝、近畿大会では4位、そして最後のこの大会で優勝。三年間を通して多くのことを経験し、人として成長した姿を感じる事が出来ました。

K sカップ試合結果

1月26日

v s武田塾

勝利

v s羽曳野荘

勝利

v s生駒学園

勝利

4月29日

v s生駒学園

勝利

v s武田塾

勝利

v s羽曳野荘

勝利



頑張っ
て走り
きった！

柏原シティキャンパスマラソン

3月9日、大阪教育大学内で開催された柏原シティキャンパスマラソンに本園の小学生15名、高校生2名、そして今回から初めて職員2名も出場しました。小学生は3km、高校生、職員が5kmを走り切りました。この日の為に11月頃からランニング練習を重ねてきました。当日は沢山の人達に応援され、それぞれ頑張りました。

完走後「きつかった」「去年より速くなった」「悔しい、全然走られへんかった」「頑張った」とそれぞれ話してくれました。なんと小学生女子部門で3位に入った小学四年生と、一般男子高校生部門で3位だった高校一年生が、表彰台に立つことが出来ました。一生懸命練習をしてきたからこそ結果です。そして職員もなんと9位と10位に入ることが出来ました。児童も職員も今日は皆よく頑張りました。帰り道「もう来年に向けて、今日から練習するわ」と意気込む声も聞こえてきました。



最後の力を振り絞ってゴール

編集後記

令和7年度最初の育み新聞を発行することが出来ました。

3月は退園式や卒業式、4月には入学式や新しい職員も仲間入りし、出会いと別れがありました。職員一同また今年度も皆様方に育み新聞を読んでもただけるよう、一生懸命制作に努めます。またインスタグラムも始めましたので、そちらの方も一度見て頂けたらと思います。よろしくお願ひ致します。

広報委員



ご慰問・ご寄贈 ありがとうございます。

R7. 1. 4 ~ 4. 30

敬称略・順不同

松田敦史・河野朱美・山本地所株式会社・柏原市民生児童委員協議会
大阪府立中央図書館・新庄久美子・希望のひかり基金・大木恭司
コンテンツ制作部制作1課・タキロンシーアイシビル株式会社
摂津農園(株)樋口運送・一般社団法人大阪国際児童文学振興財団
吉岡将志・人形劇団クラルテ・株式会社ラミーコーポレーション
フィットネスクラブカーブス中加賀屋・A-style井手茜
公益財団法人 日本YMCA同盟社会協働事業部・藤本啓子
手作りボランティアハニービー・ボランティアグループ雑巾を縫う会
ラグザス株式会社 代表取締役福重生次郎・柏陽会
泉佐野市成長戦略室おもてなし課・酒井誠士 沙織
寺崎光一・大崎久子・国際ソロプチミスト大阪-柏原・
大阪いずみ市民生活協同組合地域活動推進部
一般社団法人大阪電業協会青年部会清水孝祐・エクセルライフサイトー
(株)カーフィックス・大阪府玩具 人形問屋協同組合連合会・松尾守将
田所眞紀・小西智子・株式会社 新成建設代表取締役 蓮沼謙一
松尾守雄・24時間テレビチャリティー委員会